

# ニュージーランド日本語教育実習

担当教員：近藤 彩

実習校	<p>ニュージーランド・ウェリントン近郊の中高一貫校(ミドルスクール)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ &lt;St. Matthew's Collegiate School&gt;      33 Pownall St, Masterton, New Zealand</li> <li>・ &lt;Kapiti College&gt;                              Margaret Rd, Raumati Beach, New Zealand</li> <li>・ &lt;St. Peter's College&gt;                         Holdsworth Ave, Palmerston North, New Zealand</li> </ul>
目的	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 日本語教師としての資質を養うと同時に、英語圏の学習者への日本語教育を体験する</li> <li>2. 英語力（会話力）の向上をはかる。</li> <li>3. 学校での生活やホームステイなどを通して異文化を体験する。</li> </ol>
内容	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 日本語の授業の見学</li> <li>2. 日本語の授業の補助活動（TA、採点など）</li> <li>3. 日本語の授業のための準備（教材作成など）</li> <li>4. 日本語の授業の実施（教壇実習）</li> </ol>
単位認定	<p>「海外日本語教育実習」 2単位</p> <p>*これは留学による単位互換科目でなく、麗澤大学の認定科目である。単位は参加した実習の次の学期の認定となる。実習終了後、9月に履修登録する。実習校の担当教員の評価および本人提出のレポートなどにより、麗澤大学の教員が単位を認定する。</p>
期間	3週間（8月下旬～9月中旬）
宿泊	ホームステイ 3週間（ホームステイ先から公共交通機関を使って通学）
参加人数	<p>最大3名程度（各学校に1名）希望者が受入可能数を上回った場合は、学科で選考する。</p> <p>基本的に1人の実習生が1人の実習先の日本語教員について、全期間指導を受ける。</p>
参加資格	<ol style="list-style-type: none"> <li>① 全専攻（ただし日本学/日本語・国際コミュニケーション《JIC》専攻以外は日本語教員養成課程副コース履修者、および日本語教育・国語教育副専攻履修者）</li> <li>② 3年生以上</li> <li>③ 英語力の基準—簡単な日常会話ができる程度以上</li> </ol>
注意事項	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. ニュージーランド滞在中の保険（海外旅行保険で、自分の病気やケガだけでなく、他人への賠償責任、自分の携行品の保障、病気・ケガの救援者費用も含まれているもの）に必ず加入する。</li> <li>2. 実習期間中はどんなことがあっても、車の運転はしない。</li> </ol>
実習報告書	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. <u>実習校での実習について</u> 6000字程度にまとめ、「<b>ニュージーランド日本語教育実習報告</b>」というタイトルで提出する。</li> <li>2. <u>実習生活について</u>（ホームステイ、学校、その他異文化経験など） 「<b>実習生活について</b>」というタイトルで2400字程度にまとめ、提出する。 *いずれも箇条書きやメモ形式ではなく、文章形式できちんと章立てて書く。 資料は添付しない。</li> <li>3. <u>実習期間の正確な記録</u>（日時、出来事、その説明）文字数は自由 「<b>ニュージーランド日本語実習記録</b>」というタイトルでまとめ、提出する。</li> </ol>
提出方法	MS-Wordで作成して提出すること。
提出締切	10月31日
提出先	JIC専攻 担当教員

# ニュージーランド日本語教育実習プログラム

担当教員： 近藤 彩

	2年次または3年次		3年次または4年次
3月下旬	(1年次)留学・海外日本語教育実習オリエンテーション	4月	実習説明会(参加希望者のみ)/実習申込書配布
5月		5月	実習参加者決定
6月		6月	実習ガイダンス <現地での授業・実習の準備開始> 実習校・ホストファミリーの決定・誓約書の提出
7月		7月	実習最終ガイダンス (日程計画書提出) 旅行者による説明会
8月		8月	出発・実習開始(2018.8/17出発) 3週間 2018.8/18~9/8実習先<<ウエリントン: Kapiti College>>
9月		9月	実習終了・帰国 履修登録
10月		10月	実習報告会 実習レポート・実習報告書提出
11月		11月	面接
12月		12月	<p><b>* 実習報告書</b></p> <p><b>A「ニュージーランド日本語教育実習報告」</b> 実習校での実習について6000字程度にまとめ、提出する</p> <p><b>B「実習生活について」</b> 実習生活について(ホームステイ、学校、その他異文化経験等) 2400時程度にまとめ、提出する。 *いずれも箇条書きやメモ形式ではなく、文章形式できちんと章だてて書く。資料は添付しない。</p> <p><b>C「ニュージーランド実習記録」</b> *実習期間の正確な記録(文字数は自由) (日時、出来事、その説明)</p> <p><b>提出方法:</b> MS-Wordで作成して提出すること。 <b>提出締切:</b> 10月31日 <b>提出先:</b> JIC専攻:担当教員</p>
1月	(2年次)実習説明会(1年次生の参加も可)	1月	
2月		2月	
3月		3月	単位認定

# ニュージーランド日本語教育実習プログラム

NZ \$ 1 = 75

1) 現地での費用・他(2017年度の例)	ドル	金額	支払い方法
日本語教育実習費用(3週間)		¥103,700	*ニュージーランド人の日本語教師の場合
<u>宿泊費用</u>			(日本人教師による指導の費用 ¥193,500)
ホームステイ費用(平日2食・休日3食)		¥99,900	各自で一括してJTBへ払い込み
ホームステイ手続費用			
送迎、プログラム管理費他		¥70,700	
企画料金		¥5,000	
その他(昼食代・小遣い)			
<b>合計①</b>		¥279,300	
2) 渡航費用・他(2017年度の場合)			
往復航空運賃(概算)		¥122,500	*2017年8月18日発ニュージーランド航空
発券手数料		¥6,480	JTB手配
成田空港使用料		¥2,610	
海外空港税		¥5,640	
航空保険料・燃油特別付加運賃			
学研災付帯海外留学保険		¥8,340	拡充プラン1ヶ月の例
<b>合計②</b>		¥145,570	

**実習費用概算 合計①+②**

¥424,870